

部活動改革に関する新たなガイドラインの策定に向けて 更に議論を深めるべき主な論点（案）

①都道府県・市区町村・運営団体・実施主体の役割分担

- ・ 広域自治体としての都道府県に期待される役割
- ・ 市区町村における方針決定及び包括的な企画・調整
- ・ 地域クラブ活動の運営団体と実施主体がそれぞれ果たすべき機能や役割分担
（様々なパターンがあり得るため、いくつかの種類に分けて整理） 等

②指導者登録制度を中心とした指導の質・生徒の安全確保

- ・ 指導者登録制度
（論点例）指導者等に求められる資質・能力（研修の内容等）、登録の
 手続・有効期間、不適切行為等があった場合の処分等
- ・ 地方公共団体における相談・通報窓口の設置
- ・ 暴力・暴言等の根絶や、いじめ防止・事故防止等の徹底に向けた対応 等

③民間企業・大学・関係団体等との連携

- ・ 民間企業・大学・関係団体等それぞれに期待される役割
- ・ 地方公共団体とこれらの団体等との連携を強化するための方策
- ・ 国レベル・都道府県レベルでの気運醸成や連携の仕組みづくり 等

④生徒のニーズの反映及び地域クラブ活動への参加促進等

- ・ 部活動の地域展開に当たり生徒のニーズを的確に反映するための方策
- ・ 生徒の地域クラブ活動への参加促進に向けた情報提供等の在り方
- ・ 地域クラブ活動の運営団体・実施主体と生徒が所属する中学校等との連携 等

⑤その他